

2025年4月11日

加盟校宗教科・聖書科・キリスト教学等担当の皆様へ

キリスト教学学校教育同盟 関西地区協議会 聖書科部会
委員長 同志社女子中学校・高等学校 平松讓二
全国委員 関西学院中学部 福島 旭
関西地区委員 関西学院高等部 松隈 協
同志社中学校・高等学校 川江友二

第147回 関西地区聖書科研究会のご案内

栄光在主

先生方におかれましては、主のご受難を覚え、復活の希望を待ち望みつつ日々お働きのことと存じます。

第147回関西地区聖書科研究会は、ハンセン病療養所である長島愛生園を会場に実施します。日本におけるハンセン病患者の方々に対する政策は、「らい予防法」によって強制収容、強制隔離が行われるなど、他国に例を見ないものでした。こうした歴史とコロナ禍の経験は重なるものがあります。また、現在もハンセン病差別の問題は残っています。今回の研究会では、現地を訪ね、フィールドワークを行うとともに、邑久光明園ソーシャルワーカーの坂手悦子さんにご講演いただきます。さらに、邑久光明園家族教会代務者の渡辺真一牧師よりハンセン病回復者の方々の信仰、教会の歩み等についてお話を伺います。ハンセン病と回復者の方々の歴史と声、信仰に真摯に耳を傾け、ご一緒に聖書と向き合う学びのときを持てましたら幸いです。

ご多用のこととは存じますが、万障お繰り合わせの上、ぜひご出席くださいますようお願い申し上げます。

—— 実施要領 ——

主 題 「新たな時代におけるキリスト教学学校の使命と連帯—いのちの輝きと平和を求めて—」
(2024・2025年度教研テーマ)

課 題 「日本におけるハンセン病回復者の方々の体験・歴史・信仰を学び、聖書、現代における課題と可能性を共に考える」

日 時 2025年6月20日(金) 13時45分 ~ 21日(土) 15時30分

講 師 坂手 悦子さん(国立療養所邑久光明園ソーシャルワーカー)
渡辺 真一さん(日本基督教団光明園家族教会 代務者)

集合場所 JR岡山駅西口バスターミナル
(貸し切りバスにて会場の「長島愛生園むつみ交流館」まで参ります)

宿 泊 長島愛生園内の「宿泊研修施設むつみ交流館」に宿泊いたします。
基本的に相部屋となります。シングルを希望される方はご相談ください。
※施設の関係でご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。
※翌日の朝食は各自で集合前にご準備ください。

会 費 ①全日参加 10,000円 (貸し切りバス費用、講師謝礼、資料代など)
②2日目のみ参加 3,000円 ※いずれの場合も当日現金にてお支払いください。

申し込み 右上のQRコードからWebでお申し込みください。締切：5月9日(金)
Web申し込みが難しい方は、メール等で以下までお申し込みください。
E-mail ykawae@js.doshisha.ac.jp 川江友二(かわえ ゆうじ) 宛
〒606-8558 京都市左京区岩倉大鷲町89 同志社中学校・高等学校
TEL 075-781-7121 FAX 075-781-7124



第147回 関西地区聖書科研究会

【プログラム】

6月20日（金）

時 間	内 容	備 考
13:45 14:00	集合 JR岡山駅西口バスターミナル 貸し切りバスにて出発	
15:00	長島愛生園むつみ交流館到着 開会礼拝 平松讓二（同志社女子中学校・高等学校） オリエンテーション	
16:00	フィールドワーク 交流館案内人による誘導と解説	
18:30	夕食 情報交換懇談会 司会 松隈 協（関西学院高等部）	食堂
21:00	解散	

6月21日（土）

時 間	内 容	備 考
7:00	朝食（前日集合までに各自でご用意ください）	食堂
8:00	退館準備（チェックアウト準備）	
9:00	講演 坂手悦子さん（邑久光明園ソーシャルワーカー） 質疑応答	
11:00	「ハンセン病回復者の方々の信仰と歩み」 渡辺真一さん（光明園家族教会牧師） 質疑応答	
12:00	昼食（お弁当をご用意します）	食堂
13:00	分団協議	
14:00	閉会祈祷 福島 旭（関西学院中学部） 諸連絡	
14:30	貸し切りバスにて出発	
15:30	JR岡山駅西口バスターミナル到着 解散	